

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立神村小学校屋外便所改修工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

○ 該当する

● 該当しない

2. 別途工事

電気設備工事

給排水衛生設備工事

3. 現場の状況

設計図のとおり

4. 留意事項

① 本工事受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

② 工事中は学校運営と同時使用となるため、仮囲い等を設置し、事故の無いよう十分注意してください。

③ 工事期間中は、周辺地域、児童、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、危険の無いよう対策を講じてください。構内管理については学校管理者との協議、調整を十分に行ってください。

④ 工事車両の出入り口と児童、学校関係者の出入り口が重複するため、大型車等の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。

⑤ 工事関係車両の駐車場は、学校管理者と協議が必要です。

⑥ 騒音・粉塵が発生する作業は、学校管理者と事前協議が必要です。

⑦ 解体・撤去物以外のものに損傷を与えないように対策を講じてください。

⑧ この工事は、建設リサイクル法の対象工事に該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。

⑨ 実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに承認図、施工計画書等の承諾を受けてください。

⑩ 別途工事施工業者と調整が必要です。

⑪ 現場着手は学校管理者と協議の上、着手としてください。

⑫ 夏休み期間は（7/21～8/24）です。

福山市立神村小学校屋外便所改修工事

表 紙	
図面番号	図 名
0	表紙
1 ～ 5	特記仕様書
6	工事区分表
7	附近見取図・配置図
8	平面図
9	断面図・詳細図
1 0	展開図・詳細図

工 事 名		福山市立神村小学校屋外便所改修工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課						図 面 N O .	
図面名称	表紙	2025年5月		主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	部長	0	

A2 : 100%
A3 : 71%

章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項																																																																																																																																																																																			
⑦	シーリング用材料 (9.7.2)	<table><tr><th colspan="2">被着体の組合せ</th><th colspan="2">シーリング材の種類 JIS A5758 (表9.7.1)</th></tr><tr><th>記号</th><th>主成分による区分</th><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="2">金 属</td><td>金 属</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリート</td><td>SR-1</td><td>シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">ガラス</td><td>ガラス</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>石、タイル</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">A L C</td><td>仕上げなし</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(注)1 仕上げあり</td><td>PU-2</td><td>ポリウレタン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">押出し成形セメント板</td><td>押出し成形セメント板</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>樹脂製建具</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">樹脂製建具</td><td>コンクリート</td><td>SR-1</td><td>シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ガラス</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">石、タイル</td><td>石、タイル</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>A L C</td><td>仕上げなし</td><td>PU-2</td><td>ポリウレタン系</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">(注)1 仕上げあり</td><td>仕上げあり</td><td>PU-2</td><td>ポリウレタン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>押出し成形セメント板</td><td>SR-1</td><td>シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ガラス</td><td>ガラス</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>石</td><td>石</td><td>PS-2</td><td>ポリサルファイド系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート</td><td>コンクリート</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>打継ぎ目地</td><td>PS-2</td><td>ポリサルファイド系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">ひび割れ</td><td>ひび割れ</td><td>PU-2</td><td>ポリウレタン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>誘発目地 (注)1</td><td>PS-2</td><td>ポリサルファイド系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">石、タイル</td><td>石、タイル</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>A L C</td><td>仕上げなし</td><td>PU-2</td><td>ポリウレタン系</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">(注)1 仕上げあり</td><td>仕上げあり</td><td>PU-2</td><td>ポリウレタン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>押出し成形セメント板</td><td>MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">A L C</td><td>A L C</td><td>仕上げなし</td><td>PU-2</td><td>ポリウレタン系</td><td></td></tr><tr><td>押出し成形セメント板</td><td>PS-2</td><td>ポリサルファイド系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">水回り</td><td>浴室、浴槽</td><td>SR-1</td><td>シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td>キッチン、キャビネット回り</td><td>SR-1</td><td>シリコーン系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">洗面、化粧台回り</td><td>洗面、化粧台回り</td><td>(注)2</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>タイル</td><td>PS-2</td><td>ポリサルファイド系</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">アルミニウム製建具等の工場シール</td><td>アルミニウム製建具等の工場シール (注)4</td><td>PS-2</td><td>ポリサルファイド系</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="5">(注) 1. 「仕上げあり」とは、シーリング材表面に仕上塗材、吹付け又は塗装等を行う場合を示す。なお、仕上げを行わない場合は特記による。 2. 被着体がA L Cパネルの場合に用いるシーリング材は、JIS A 1439 (建築用シーリング材の試験方法) に基づく養生後の引張接着性試験における50%引張応力$0.2N/mm^2$以下の製品を使用する。 3. 防かびタイプの1成分形シリコーン系とする。 4. 現場施工のシーリング材と打継ぎが発生する場合の工場シーリング材を示す。 5. 異種シーリング材が接する場合は、監督官と協議する。 6. 外壁壁タイル接着剤張りにおける伸縮調整目地は、11.3.4(イ)による。</td></tr></table>	被着体の組合せ		シーリング材の種類 JIS A5758 (表9.7.1)		記号	主成分による区分			金 属	金 属	MS-2	変成シリコーン系			コンクリート	SR-1	シリコーン系			ガラス	ガラス	MS-2	変成シリコーン系			石、タイル	MS-2	変成シリコーン系			A L C	仕上げなし	MS-2	変成シリコーン系			(注)1 仕上げあり	PU-2	ポリウレタン系			押出し成形セメント板	押出し成形セメント板	MS-2	変成シリコーン系			樹脂製建具	MS-2	変成シリコーン系			樹脂製建具	コンクリート	SR-1	シリコーン系			ガラス	MS-2	変成シリコーン系			石、タイル	石、タイル	MS-2	変成シリコーン系			A L C	仕上げなし	PU-2	ポリウレタン系		(注)1 仕上げあり	仕上げあり	PU-2	ポリウレタン系			押出し成形セメント板	SR-1	シリコーン系			ガラス	ガラス	MS-2	変成シリコーン系			石	石	PS-2	ポリサルファイド系			コンクリート	コンクリート	MS-2	変成シリコーン系			打継ぎ目地	PS-2	ポリサルファイド系			ひび割れ	ひび割れ	PU-2	ポリウレタン系			誘発目地 (注)1	PS-2	ポリサルファイド系			石、タイル	石、タイル	MS-2	変成シリコーン系			A L C	仕上げなし	PU-2	ポリウレタン系		(注)1 仕上げあり	仕上げあり	PU-2	ポリウレタン系			押出し成形セメント板	MS-2	変成シリコーン系			A L C	A L C	仕上げなし	PU-2	ポリウレタン系		押出し成形セメント板	PS-2	ポリサルファイド系			水回り	浴室、浴槽	SR-1	シリコーン系			キッチン、キャビネット回り	SR-1	シリコーン系			洗面、化粧台回り	洗面、化粧台回り	(注)2				タイル	PS-2	ポリサルファイド系			アルミニウム製建具等の工場シール	アルミニウム製建具等の工場シール (注)4	PS-2	ポリサルファイド系			(注) 1. 「仕上げあり」とは、シーリング材表面に仕上塗材、吹付け又は塗装等を行う場合を示す。なお、仕上げを行わない場合は特記による。 2. 被着体がA L Cパネルの場合に用いるシーリング材は、JIS A 1439 (建築用シーリング材の試験方法) に基づく養生後の引張接着性試験における50%引張応力 $0.2N/mm^2$ 以下の製品を使用する。 3. 防かびタイプの1成分形シリコーン系とする。 4. 現場施工のシーリング材と打継ぎが発生する場合の工場シーリング材を示す。 5. 異種シーリング材が接する場合は、監督官と協議する。 6. 外壁壁タイル接着剤張りにおける伸縮調整目地は、11.3.4(イ)による。					⑧	シーリング材の試験 (9.7.5)	接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 (9.7.5)
		被着体の組合せ		シーリング材の種類 JIS A5758 (表9.7.1)																																																																																																																																																																																										
記号	主成分による区分																																																																																																																																																																																													
金 属	金 属	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
	コンクリート	SR-1	シリコーン系																																																																																																																																																																																											
ガラス	ガラス	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
	石、タイル	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
A L C	仕上げなし	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
	(注)1 仕上げあり	PU-2	ポリウレタン系																																																																																																																																																																																											
押出し成形セメント板	押出し成形セメント板	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
	樹脂製建具	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
樹脂製建具	コンクリート	SR-1	シリコーン系																																																																																																																																																																																											
	ガラス	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
石、タイル	石、タイル	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
	A L C	仕上げなし	PU-2	ポリウレタン系																																																																																																																																																																																										
(注)1 仕上げあり	仕上げあり	PU-2	ポリウレタン系																																																																																																																																																																																											
	押出し成形セメント板	SR-1	シリコーン系																																																																																																																																																																																											
ガラス	ガラス	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
石	石	PS-2	ポリサルファイド系																																																																																																																																																																																											
コンクリート	コンクリート	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
	打継ぎ目地	PS-2	ポリサルファイド系																																																																																																																																																																																											
ひび割れ	ひび割れ	PU-2	ポリウレタン系																																																																																																																																																																																											
	誘発目地 (注)1	PS-2	ポリサルファイド系																																																																																																																																																																																											
石、タイル	石、タイル	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
	A L C	仕上げなし	PU-2	ポリウレタン系																																																																																																																																																																																										
(注)1 仕上げあり	仕上げあり	PU-2	ポリウレタン系																																																																																																																																																																																											
	押出し成形セメント板	MS-2	変成シリコーン系																																																																																																																																																																																											
A L C	A L C	仕上げなし	PU-2	ポリウレタン系																																																																																																																																																																																										
	押出し成形セメント板	PS-2	ポリサルファイド系																																																																																																																																																																																											
水回り	浴室、浴槽	SR-1	シリコーン系																																																																																																																																																																																											
	キッチン、キャビネット回り	SR-1	シリコーン系																																																																																																																																																																																											
洗面、化粧台回り	洗面、化粧台回り	(注)2																																																																																																																																																																																												
	タイル	PS-2	ポリサルファイド系																																																																																																																																																																																											
アルミニウム製建具等の工場シール	アルミニウム製建具等の工場シール (注)4	PS-2	ポリサルファイド系																																																																																																																																																																																											
	(注) 1. 「仕上げあり」とは、シーリング材表面に仕上塗材、吹付け又は塗装等を行う場合を示す。なお、仕上げを行わない場合は特記による。 2. 被着体がA L Cパネルの場合に用いるシーリング材は、JIS A 1439 (建築用シーリング材の試験方法) に基づく養生後の引張接着性試験における50%引張応力 $0.2N/mm^2$ 以下の製品を使用する。 3. 防かびタイプの1成分形シリコーン系とする。 4. 現場施工のシーリング材と打継ぎが発生する場合の工場シーリング材を示す。 5. 異種シーリング材が接する場合は、監督官と協議する。 6. 外壁壁タイル接着剤張りにおける伸縮調整目地は、11.3.4(イ)による。																																																																																																																																																																																													
10	天然石 (10.2.1~2)	・石材の品質 床 ※2等品 ・ ・ 他 ※1等品	(10.2.1)																																																																																																																																																																																											
		・石材の種類及び表面仕上げ (10.2.1) (10.2.2)	<table><tr><th>施工箇所</th><th>種類・産地・名称</th><th>厚さ</th><th>仕上げの種類</th><th>工 法</th></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 建築基準法に基づき定められた風速 (V ₀) 及び建築基準法に基づき定められた地表面粗度区分 ※図示による ・適用しない	施工箇所	種類・産地・名称	厚さ	仕上げの種類	工 法	・					・					・					・																																																																																																																																																																						
施工箇所	種類・産地・名称	厚さ	仕上げの種類	工 法																																																																																																																																																																																										
・																																																																																																																																																																																														
・																																																																																																																																																																																														
・																																																																																																																																																																																														
・																																																																																																																																																																																														
2	取付け金物 (10.2.2)	乾式工法用金物式 ・スライド方式 ・ ロッキング方式 (10.2.2) (表10.2.4)																																																																																																																																																																																												
	3	その他の材料 (10.2.3)	・石裏面処理材 () ・裏打ち処理材 () ・ドレンパイプの材質 () ・金物固定充填材料 () ・浸透性吸水防止剤 ※図示による ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を監督員に提出する																																																																																																																																																																																											

11	伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3)	・外壁の伸縮調整目地 ・ 図示による ※表11.1.1による。 ※ 下地ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地、構造スリットの位置及び他部材との取合い部には、伸縮調整目地を設ける。	(11.1.3)																							
		※ 打診による確認 ※ 屋外のタイル張り及び吹抜け部分 () ・ 引張接着試験 ※行う ・行わない	(11.1.7)																							
2	施工後の確認及び試験 (11.1.7)	タイルの種類 ※標準色 ・特注色 (11.1.2~1.4)																								
	3	セラミックタイル張り (11.1.2~4) (11.2~3.7)	役物使用箇所 ※各部の形状は図示による <table><tr><th>内 装</th><th>出隅</th><th>天端</th><th>(標準一体成型品以外は接着成型品とする)</th></tr><tr><td>外 装</td><td>出隅、窓台、マガサ</td><td></td><td></td></tr></table> タイルの試験張り ※行わない ・行う () タイルの見本焼き ※行わない ・行う () ・下地コンクリート素地面 (11.2~3.7) <table><tr><th>適用タイル</th><th>部 体 表 面</th><th>下地モルタル塗り</th><th>工 法</th></tr><tr><td>・小口タイル</td><td>・MCR工法</td><td>※ポリマーセメント</td><td>※密着工法</td></tr><tr><td>・二丁掛タイル</td><td>・目荒し工法 (高圧水洗)</td><td>・モルタル下塗り</td><td>・改良圧着張り</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・行わない</td><td>・接着剤張り</td></tr></table> MCR工法 MCR工法の仕様はシート製造所若しくは販売店の仕様による。 施工箇所の躯体の増打ちは、図示による。 目荒し工法 高圧水洗による目荒しは、 $5.0N/mm^2$ の水圧で2.5分/㎡とし、仕上げ面の程度は監督員の承諾を受ける。 施工箇所の躯体の増打ちは、図示による。 ポリマーセメントモルタルの割合は、15.2.3(4)による。	内 装	出隅	天端	(標準一体成型品以外は接着成型品とする)	外 装	出隅、窓台、マガサ			適用タイル	部 体 表 面	下地モルタル塗り	工 法	・小口タイル	・MCR工法	※ポリマーセメント	※密着工法	・二丁掛タイル	・目荒し工法 (高圧水洗)	・モルタル下塗り	・改良圧着張り			・行わない
内 装	出隅	天端	(標準一体成型品以外は接着成型品とする)																							
外 装	出隅、窓台、マガサ																									
適用タイル	部 体 表 面	下地モルタル塗り	工 法																							
・小口タイル	・MCR工法	※ポリマーセメント	※密着工法																							
・二丁掛タイル	・目荒し工法 (高圧水洗)	・モルタル下塗り	・改良圧着張り																							
		・行わない	・接着剤張り																							

 ⑨ | シーリング材の試験 (9.7.5) | 接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 (9.7.5) || 12 | セメントモルタルによるセラミックタイル張り (11.2.5) | ・タイル張りの種類 工法 (表11.2.2) | | 施工箇所 | 形状 (mm) | きじ | うわぐすり | 工 法 | |------|---------|----|-------|--| | 壁 | | | | ※ 密 着 張 り
・ 改 良 積 上 げ 張 り
・ 改 良 圧 着 張 り
・ ユニットタイル | | | 床 | | | | (11.3.1) (11.3.2) | 施 工 箇 所 | 形 状 (mm) | き じ | う わ ぐ す り | そ の 他 | |---------|----------|-----|-----------|-------| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 有機質接着剤の種類 (11.3.3) ・タイプⅠ ・タイプⅡ ・その他 () ※ F☆☆☆☆ ・ |
5	接着剤によるセラミックタイル張り (11.3.1~2)	※ 「建築標準仕様書」 12.1.1 : 内装の木下地、木造及び木仕上げの工事 ・ 本道建築工事標準仕様書 (官庁営繕関係統一基準) : 軸組工法等の木造建築工事に適用 ・ 住宅金融支援機構木造住宅工事仕様書 (最新版) の木造躯体工事 ・ 福山市公共建築物等木材利用促進方針																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
12	適用基準等	※ 「建築標準仕様書」 12.1.1 : 内装の木下地、木造及び木仕上げの工事 ・ 本道建築工事標準仕様書 (官庁営繕関係統一基準) : 軸組工法等の木造建築工事に適用 ・ 住宅金融支援機構木造住宅工事仕様書 (最新版) の木造躯体工事 ・ 福山市公共建築物等木材利用促進方針																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
木	エ	事	2	寸法	図面上の寸法は構造材はひき立て寸法、造作材は仕上げ寸法とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3	表面仕上げ (12.1.4)	見え掛り面の表面仕上げ程度は、プレーナー加工のうえ、超自動機械かんな、サンダー等により、使用箇所、樹種、仕上げ等に適したとする																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
4	木材の含水率 (12.2.1.4)	(12.2.1.4) (表12.2.1)	2	下地材 ※A種 ・B種 造作材 ※A種 ・B種 (ただし、5~8項で含水率が規定されているものは、その規定による)																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
5	製材	「製材の日本農林規格」による製材 ・下地用針葉樹製材 樹種、寸法、等級、形状 (耳付材・押角)、含水率、保存処理、表面の材質	施工箇所	樹種	寸法	等級	形状 (耳付材・押角)	含水率	保存処理	表面の材質		------	----	----	---------	-------------	-------	------	-------					・1級 ※2級		・ %以下							・1級 ※2級		・ %以下							・1級 ※2級		・ %以下							・1級 ※2級		・ %以下			・造作用針葉樹製材 樹種、寸法、等級、形状 (板類・角類)、含水率、保存処理、材面の品質	施工箇所	樹種	寸法	等級	形状 (板類・角類)	含水率	保存処理	表面の材質		------	----	----	----------	------------	-------	------	-------					・無節 ※上小節		・ %以下							・小節		・ %以下							・無節 ※上小節		・ %以下							・小節		・ %以下							・無節 ※上小節		・ %以下							・小節		・ %以下			・広葉樹製材 樹種、寸法、等級、含水率、保存処理、材面の品質	施工箇所	樹種	寸法	等級	含水率	保存処理	表面の材質		------	----	----	-------------	--------	------	-------					・特等 ※1等 ・2等	※10%以下							・特等 ※1等 ・2等	※10%以下							・特等 ※1等 ・2等	※10%以下							・特等 ※1等 ・2等	※10%以下			「製材の日本農林規格」以外による製材 ・下地、造作及び仕上げに用いる製材 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率	施工箇所	樹種	寸法	材面の品質	防虫処理	含水率		------	----	----	-------	------	-------							・ %以下							・ %以下							・ %以下	・造作材の材面の品質 ※A種 ・B種 (表12.2.2) 樹種	区 分	樹 種		------------	------------------		下地材			壁・天井下地	・杉 ・松 ・ ()		畳下・下張り用床板等			造作材	・杉 ・松 ・ひのき ・ ()	「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 (12.2.1.3) ・造作用集成材 単材の樹種及び厚さ	施工箇所	樹種名	単材の厚さ (mm)	施工箇所	樹種名	単材の厚さ (mm)		------	-----	------------	------	-----	------------															・化粧ばり造作用集成材	施 工 箇 所	見付け材面の品質	芯材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)		------------	----------	--------	-----------	--------------		柱	※1等		杉	※1.0以上		かも居、なげし、廻縁	※1等		杉	※0.6以上		天井板	※1等		杉	※0.2以上		敷居	※1等			※1.5以上		カウンター	—		メラミン樹脂化粧板	※1.0以上	

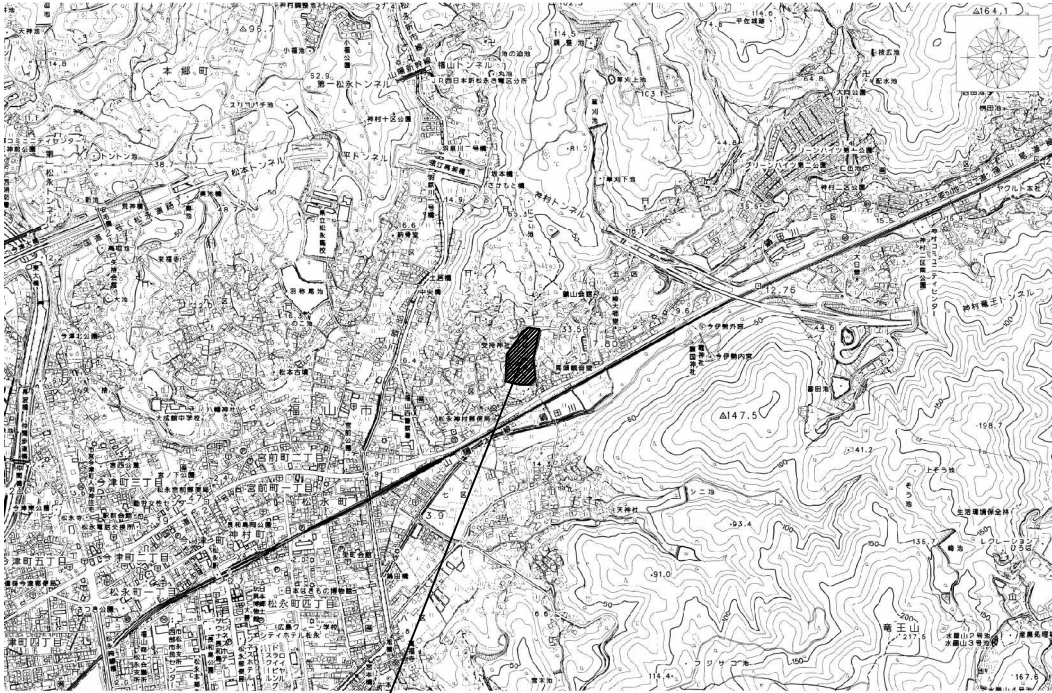
13	化粧ばり構造用集成柱	「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 ・造作用集成材 単材の樹種及び厚さ <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>見付け材面の品質</th><th>芯材の樹種名</th><th>化粧薄板の樹種名</th><th>化粧薄板の厚さ (mm)</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・化粧ばり造作用集成材 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>見付け材面の品質</th><th>芯材の樹種名</th><th>化粧薄板の樹種名</th><th>化粧薄板の厚さ (mm)</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	施 工 箇 所	見付け材面の品質	芯材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)															施 工 箇 所	見付け材面の品質	芯材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)																7	造作用単板積層材 (12.2.1.4)	(12.2.1.4)	「JAS0701」に規定する造作用単板積層材 ・単板積層材 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>表面の品質</th><th>防虫処理</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> 「JAS0701」に規定するもの以外の造作用単板積層材 ・単板積層材 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>表面の品質</th><th>防虫処理</th><th>含水率</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※15%以下</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※14%以下</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※14%以下</td></tr></table> 「JAS 3079」に規定する直交集成板 ・直交集成材 <table><tr><th>品 名</th><th>曲げ強度 (強度等級)</th><th>種 別</th><th>接着性能 (使用環境)</th><th>樹種名</th><th>寸 法</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 「合板の日本農林規格」による下地用合板 ・普通合板 <table><tr><th>厚 さ (mm)</th><th>接着の程度</th><th>表面の品質</th></tr><tr><td>※5.5</td><td>※1類</td><td>・2類</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・1等 ※2等</td></tr></table> ・構造用合板 <table><tr><th>厚 さ (mm)</th><th>接着の程度</th><th>表面の品質</th></tr><tr><td>※12</td><td>・特類 ※1類</td><td>※C-D</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> その他合板 ・「JIS A 5908」によるパーティクルボード <table><tr><th>厚 さ (mm)</th><th>耐水性</th><th>曲げ強さ</th></tr><tr><td>※15</td><td>・Mタイプ ・Pタイプ</td><td>・18タイプ ※13タイプ ・8タイプ</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・「JAS 0360」による構造用パネル <table><tr><th>厚 さ (mm)</th><th>寸 法</th></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> ・「JIS A 5905」によるミディアムデンシティファイバーボード (MDF) <table><tr><th>厚 さ (mm)</th><th>耐水性</th><th>曲げ強さ</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	施 工 箇 所	表面の品質	防虫処理							施 工 箇 所	表面の品質	防虫処理	含水率				※15%以下				※14%以下				※14%以下	品 名	曲げ強度 (強度等級)	種 別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸 法							厚 さ (mm)	接着の程度	表面の品質	※5.5	※1類	・2類			・1等 ※2等	厚 さ (mm)	接着の程度	表面の品質	※12	・特類 ※1類	※C-D				厚 さ (mm)	耐水性	曲げ強さ	※15	・Mタイプ ・Pタイプ	・18タイプ ※13タイプ ・8タイプ				厚 さ (mm)	寸 法					厚 さ (mm)	耐水性	曲げ強さ						
			施 工 箇 所	見付け材面の品質	芯材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)																																																																																																																					
施 工 箇 所	見付け材面の品質	芯材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)																																																																																																																								
施 工 箇 所	表面の品質	防虫処理																																																																																																																										
施 工 箇 所	表面の品質	防虫処理	含水率																																																																																																																									
			※15%以下																																																																																																																									
			※14%以下																																																																																																																									
			※14%以下																																																																																																																									
品 名	曲げ強度 (強度等級)	種 別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸 法																																																																																																																							
厚 さ (mm)	接着の程度	表面の品質																																																																																																																										
※5.5	※1類	・2類																																																																																																																										
		・1等 ※2等																																																																																																																										
厚 さ (mm)	接着の程度	表面の品質																																																																																																																										
※12	・特類 ※1類	※C-D																																																																																																																										
厚 さ (mm)	耐水性	曲げ強さ																																																																																																																										
※15	・Mタイプ ・Pタイプ	・18タイプ ※13タイプ ・8タイプ																																																																																																																										
厚 さ (mm)	寸 法																																																																																																																											
厚 さ (mm)	耐水性	曲げ強さ																																																																																																																										

10	接合具等 (12.2.2.1~3)	(12.2.2.1)	(12.2.2.2)	(12.2.2.3)	釘 湿潤状態となる場所 ※ステンレス製 それ以外の場所 ※表面処理された鉄製 ※ステンレス ※重鉛めっき品 ホルムアルデヒドの放散量 ※ F☆☆☆☆			
						11	防虫・防蟻処理 (12.3.1) (12.3.1.7~E)	(12.3.1)
12	防虫処理 (12.3.2)	(12.3.2)	(12.3.2)	(12.4.1)	間仕切軸組に用いる木材 (・杉 ・松) 床組に用いる木材 (・杉 ・松 ・)			
						13	鉄筋コンクリート造等の内部間仕切軸組及び床組 (12.4.1)	(12.4.1)

工 事 名	福山市立神村小学校屋外便所改修工事	図面名称	特記仕様書	2025年5月	図 面 N O .

[illegible]

章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項																																										
④ 地 業 工 事	1 基礎	※ 直接基礎（・地盤改良（・表層改良・柱状改良）） 設計地耐力 KN/㎡ ・杭基礎	5 場所打ちコンクリート 杭地業	施工管理技術者 ※適用する 寸法等 (4.5.2) (4.5.1~7)	<table><tr><th></th><th>符号</th><th>軸径 (mm)</th><th>拡底径 (mm)</th><th>杭長 (mm)</th><th>セツト数</th><th>長期設計支持力 (kN/本)</th><th>備考</th></tr><tr><td>試験杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>本杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 材料 コンクリートの種別 ・A種 ※B種 ・評定等の内容による コンクリートの設計基準強度（）N/㎠以上 構造体強度補正值 ・3N/㎠ 構造図による・評定等の内容による セメントの種類 ※高炉セメントB種 スランプ値 ※18cm・ 鉄筋の種類 ※5章鉄筋工事の鉄筋の種類による 鋼管巻きの材料 ・SKK400 ・SKK490・ 掘削工法 ・アースドリル工法（安定液 ※使用する・使用しない） ・リバース工法 ・オールケーシング工法（孔内の水漲・行う・行わない） 併用する工法 ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 鋼管巻き材料 ・SKK00 ・SKK490・（） ・拡底杭工法（安定液 ※使用する・使用しない） 孔壁測定 ※行う 測定方法 ※超音波測定器 測定場所 ※試験杭（）箇所及び本杭（）箇所 ・行わない 鉄筋かごの補強 ・標準仕様書4.5.4(1) (4) (c)による・ 鉄筋の最小かぶり厚さ ・100mm・ 鉄筋の重ね継手長さ、主筋の基礎底壁への定着長さ ※構造図による 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・杭径の1/4かつ100mm以下・ 杭の傾斜 ・1/100以内・評定条件または認定条件による・		符号	軸径 (mm)	拡底径 (mm)	杭長 (mm)	セツト数	長期設計支持力 (kN/本)	備考	試験杭														本杭							⑦ コンクリートの材料	セメント	<table><tr><th>セメントの種類</th><th>使用部位</th></tr><tr><td>※普通ポルトランドセメント</td><td></td></tr><tr><td>・高炉セメントA種</td><td></td></tr><tr><td>・シリカセメントA種</td><td></td></tr><tr><td>・フライアッシュセメントA種</td><td></td></tr><tr><td>・高炉セメントB種</td><td></td></tr><tr><td>・フライアッシュセメントB種</td><td></td></tr></table> 混和材料 ※AE剤、AE減水剤又は高性能AE減水剤（JIS A6204） ※フライアッシュ（JIS A6201）Ⅰ種、Ⅱ種若しくはⅣ種 ※高炉スラグ微粉末（JIS A6206） ※シリカフューム（JIS A6207）又は膨張材（JIS A6202）	セメントの種類	使用部位	※普通ポルトランドセメント		・高炉セメントA種		・シリカセメントA種		・フライアッシュセメントA種		・高炉セメントB種		・フライアッシュセメントB種		⑨ コンクリート製造 工場の選定	※レディミクストコンクリート工場の選定は、監督員の承諾を受ける。
		符号		軸径 (mm)		拡底径 (mm)	杭長 (mm)	セツト数	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																											
	試験杭																																																				
本杭																																																					
セメントの種類	使用部位																																																				
※普通ポルトランドセメント																																																					
・高炉セメントA種																																																					
・シリカセメントA種																																																					
・フライアッシュセメントA種																																																					
・高炉セメントB種																																																					
・フライアッシュセメントB種																																																					
⑨ 強度	構造体強度補正值 S（N/㎠ ² ） 適用箇所 ※建物本体・																																																				
⑩ 暑中コンクリート	※日平均気温の年値が25度を超える期間にコンクリートを打ち込む場合 構造体強度補正值 S（N/㎠ ² ） 6.0 N/㎠ ²																																																				
11 寒中コンクリート	適用期間（）																																																				
	⑫ コンクリートの 強度試験	※（表6.9.2）による																																																			
	13 外部に面する コンクリート打放し 仕上	※打増厚さ（）																																																			
	⑭ 型枠のせき板	※合板（12mm） ・合板（15mm） ・床型枠用鋼製デッキプレート（実績等の資料を提出） ・メッシュ型枠（） ・断熱材兼用型枠（25mm以下かつ熱抵抗値1㎡/℃・Kcal以上） ・MCR工法用シート（気泡発泡ポリエチレンシート）																																																			
	15 マスコンクリート	セメントの種類（） 混和材料（） 適用箇所（）																																																			
	16 水密コンクリート	<table><tr><th>水セメント比（/wt）</th><th>スランプ（cm）</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>※50・</td><td>※15・</td><td></td></tr></table>	水セメント比（/wt）	スランプ（cm）	適用箇所	※50・	※15・																																														
	水セメント比（/wt）	スランプ（cm）	適用箇所																																																		
	※50・	※15・																																																			
	17 打継部	止水板 止水ゴムの製造所（） 適用箇所（） 打継ぎ目地 ※図示による ・幅20mm以上 深さ10mm以上 打継ぎ位置 ※標柱による・																																																			
18 無筋コンクリート	適用箇所 ※6.14.1による・ 粗骨材の最大寸法（捨コンクリート及び防水保護コンクリートの場合） ※25mm以下 コンクリートの品質 (6.14.1) <table><tr><th>種類</th><th>設計基準強度 Fc（N/㎠²）</th><th>スランプ （cm）</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>普通コンクリート</td><td>18</td><td>・15・18</td><td>・捨コンクリート</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類	設計基準強度 Fc（N/㎠ ² ）	スランプ （cm）	適用箇所	普通コンクリート	18	・15・18	・捨コンクリート																																												
種類	設計基準強度 Fc（N/㎠ ² ）	スランプ （cm）	適用箇所																																																		
普通コンクリート	18	・15・18	・捨コンクリート																																																		
19 流動化コンクリート	・適用（）																																																				
4 鋼杭地業	施工管理技術者 ※適用する 種類の記号 ・SKK400 ・SKK490・ 寸法、継手、性能等 (4.4.2) (4.4.1~6)	<table><tr><th></th><th>符号</th><th>杭径 (mm)</th><th>杭長（m） 及び種類</th><th>厚さ (mm)</th><th>継手数</th><th>本数</th><th>コンクリート強度 (N/㎠²)</th><th>長期設計支持力 (kN/本)</th><th>備考</th></tr><tr><td>試験杭</td><td></td><td></td><td>上杭 中杭 下杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>本杭</td><td></td><td></td><td>上杭 中杭 下杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 施工方法 ・特定埋込み杭工法 ・H13国交告1113号第6による支持力算定式でα=250程度を採用できる工法 ・H13国交告1113号第6による支持力算定式でα=、β=、γ=を採用できる工法 工法 ・中掘り拡大根固め工法 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・杭径の1/4かつ100mm以下・ 杭の傾斜 ・1/100以内・評定条件または認定条件による・ 杭の現場継手 ・溶接継手 形状 ・JIS A 5525による 溶接材料 ・標準仕様書7.2.5(1) (2)による・構造図による 機械式継手（※評定等を受けたもの） 機械式継手は評定等により定められた項目の検査を行う 施工は評定等に記された施工管理基準による 杭頭の処理 ・処理しない ・処理する 処理方法（切断にともなう補強方法含む） ※構造図による 杭頭の中詰材料 ※コンクリート（基礎コンクリートと同調合） ・（）		符号	杭径 (mm)	杭長（m） 及び種類	厚さ (mm)	継手数	本数	コンクリート強度 (N/㎠ ²)	長期設計支持力 (kN/本)	備考	試験杭			上杭 中杭 下杭						本杭			上杭 中杭 下杭																												
			符号	杭径 (mm)	杭長（m） 及び種類	厚さ (mm)	継手数	本数	コンクリート強度 (N/㎠ ²)	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																										
	試験杭				上杭 中杭 下杭																																																
	本杭				上杭 中杭 下杭																																																
⑥ ①	コンクリートの強度	※普通コンクリート (6.2.2) (6.2.4) (表6.2.2) <table><tr><th>設計基準強度 Fc（N/㎠²）</th><th>スランプ （cm）</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>※21</td><td>18</td><td></td></tr><tr><td>※21</td><td>15</td><td></td></tr><tr><td>18</td><td>15</td><td>捨てコンクリート</td></tr></table> ※軽量コンクリート (6.10.1~6.10.4) <table><tr><th>設計基準強度 Fc（N/㎠²）</th><th>種類</th><th>スランプ （cm）</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td></td><td>・1種 ・2種</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※屋根床版のスランプは15cmとする。	設計基準強度 Fc（N/㎠ ² ）	スランプ （cm）	適用箇所	※21	18		※21	15		18	15	捨てコンクリート	設計基準強度 Fc（N/㎠ ² ）	種類	スランプ （cm）	適用箇所		・1種 ・2種																																	
設計基準強度 Fc（N/㎠ ² ）	スランプ （cm）	適用箇所																																																			
※21	18																																																				
※21	15																																																				
18	15	捨てコンクリート																																																			
設計基準強度 Fc（N/㎠ ² ）	種類	スランプ （cm）	適用箇所																																																		
	・1種 ・2種																																																				
⑥ ②	コンクリートの類別	※Ⅰ類 ・Ⅱ類 (6.2.1) (表6.2.1)																																																			
⑥ ③	水セメント比	※最大値は65%とする。 (6.3.2) (6.3.2)																																																			
⑥ ④	コンクリート中の 塩化物量	※0.30kg/㎡以下																																																			
⑥ ⑤	コンクリートの アルカリ総量	・アルカリ量が表示されたポルトランドセメント等を使用し、コンクリート中の総アルカリ量を3.0kg/㎡以下とする。 (6.5.4)																																																			
⑥ ⑥	コンクリートの 仕上り	打放し仕上りの種別 (6.2.5) (表6.2.3) ※合板せき板を使用する場合 <table><tr><th>種別</th><th>せき板の種類</th><th>表面・せき板の程度</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・A種</td><td>JAS（表面加工品）</td><td>表6.2.4</td><td>※図示・</td></tr><tr><td>※B種</td><td>JAS B-C</td><td>表6.2.4</td><td>・</td></tr><tr><td>・C種</td><td>JAS B-C</td><td>表6.2.4</td><td>・</td></tr></table>	種別	せき板の種類	表面・せき板の程度	適用箇所	・A種	JAS（表面加工品）	表6.2.4	※図示・	※B種	JAS B-C	表6.2.4	・	・C種	JAS B-C	表6.2.4	・																																			
種別	せき板の種類	表面・せき板の程度	適用箇所																																																		
・A種	JAS（表面加工品）	表6.2.4	※図示・																																																		
※B種	JAS B-C	表6.2.4	・																																																		
・C種	JAS B-C	表6.2.4	・																																																		
⑦ 鉄 骨 工 事	1 鉄骨製作工場及び 施工管理技術者	鉄骨製作工場 ・次表による加工能力のある工場 ・監督員の承諾する工場 (7.1.3~4) <table><tr><th>製作工場の 加工能力</th></tr></table> 施工管理技術者 ※適用する ・適用しない	製作工場の 加工能力																																																		
	製作工場の 加工能力																																																				
	2 鋼材	(7.2.1) (表7.2.1) <table><tr><th>材質</th><th>規格</th><th>使用箇所</th></tr><tr><td>・SS 400</td><td>※JIS規格品 ・JIS規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・SSC 400</td><td>※JIS規格品 ・JIS規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・STK 400</td><td>※JIS規格品 ・JIS規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>※JIS規格品 ・JIS規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">JIS規格品以外の場合 ※試験を行う ・試験を行わない</td></tr></table>	材質	規格	使用箇所	・SS 400	※JIS規格品 ・JIS規格品以外		・SSC 400	※JIS規格品 ・JIS規格品以外		・STK 400	※JIS規格品 ・JIS規格品以外		・	※JIS規格品 ・JIS規格品以外		・			JIS規格品以外の場合 ※試験を行う ・試験を行わない																																
	材質	規格	使用箇所																																																		
・SS 400	※JIS規格品 ・JIS規格品以外																																																				
・SSC 400	※JIS規格品 ・JIS規格品以外																																																				
・STK 400	※JIS規格品 ・JIS規格品以外																																																				
・	※JIS規格品 ・JIS規格品以外																																																				
・																																																					
JIS規格品以外の場合 ※試験を行う ・試験を行わない																																																					
3 高力ボルト	・トルンア形高力ボルト（セツトの種類 ※2種（S10T） ・） (7.2.2) ・JIS形高力ボルト（セツトの種類 ※2種（F10T） ・） ・溶融亜鉛めっき高力ボルト（セツトの種類 ※1種（F8T相当） ・） ボルト径 ※図示による・																																																				
4 普通ボルト	ボルト及びナットの材料等 ※表7.2.3による (7.2.3) ボルト径 ※図示による・																																																				
工 事 名		福山市立神村小学校屋外便所改修工事																																																			
図面名称		特記仕様書	2025年5月																																																		
福山市教育委員会事務局管理部施設課																																																					
図 面 名 称																																																					
5																																																					

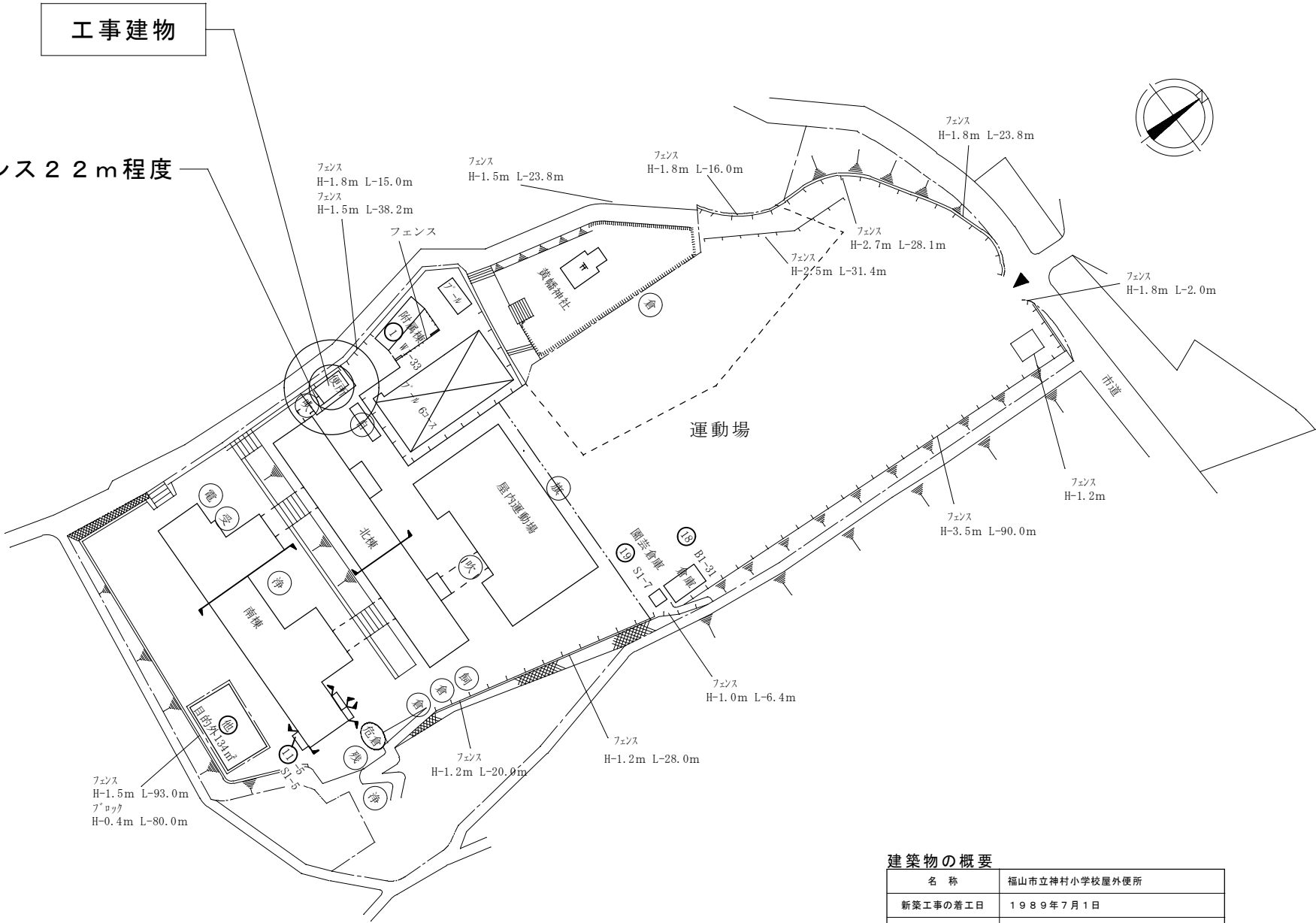


福山市立神村小学校
福山市神村町 3 3 6 9 番地

附近見取図

工事建物

ガードフェンス 2 2 m程度



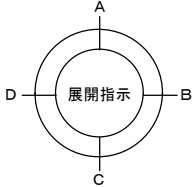
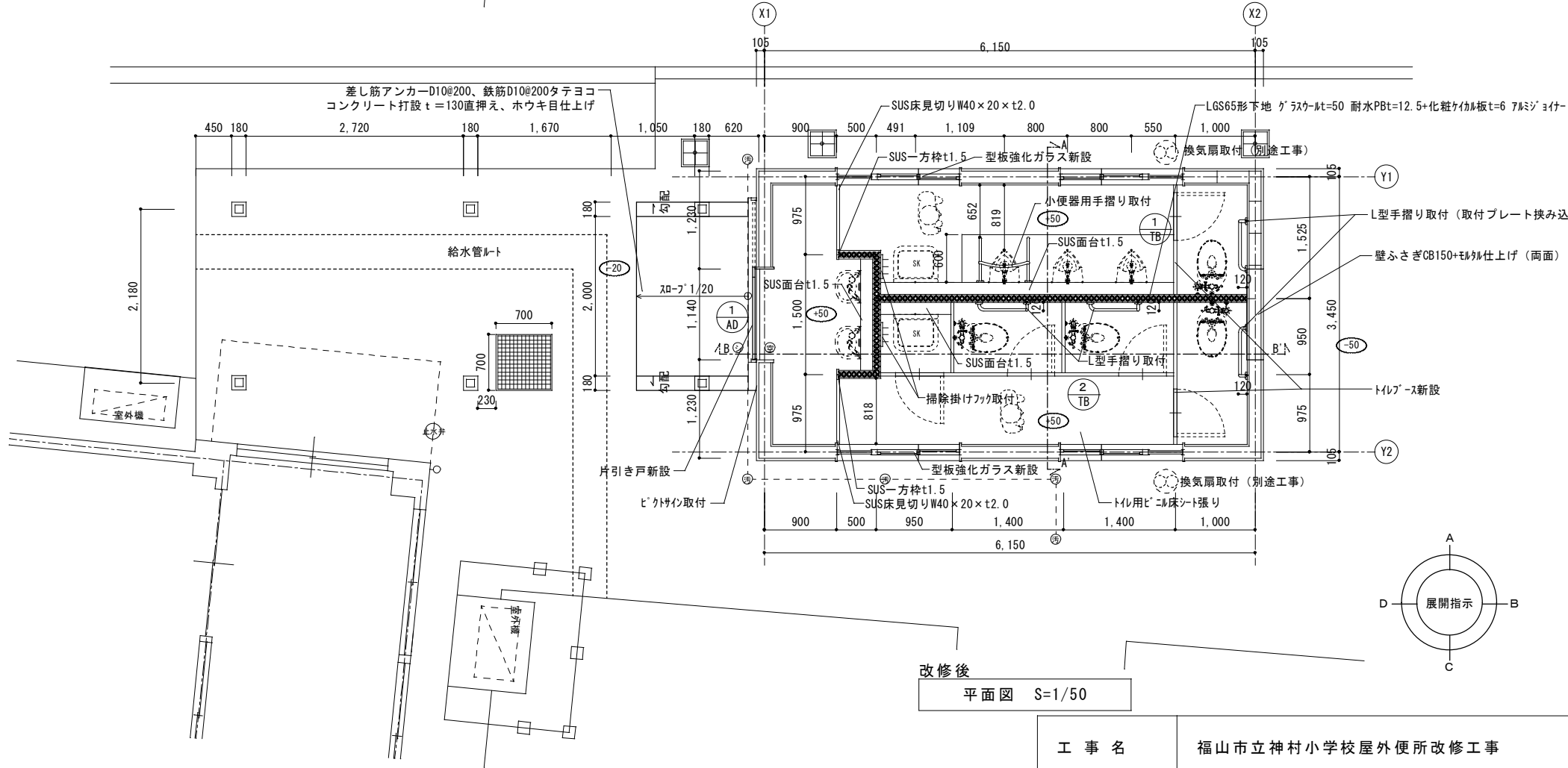
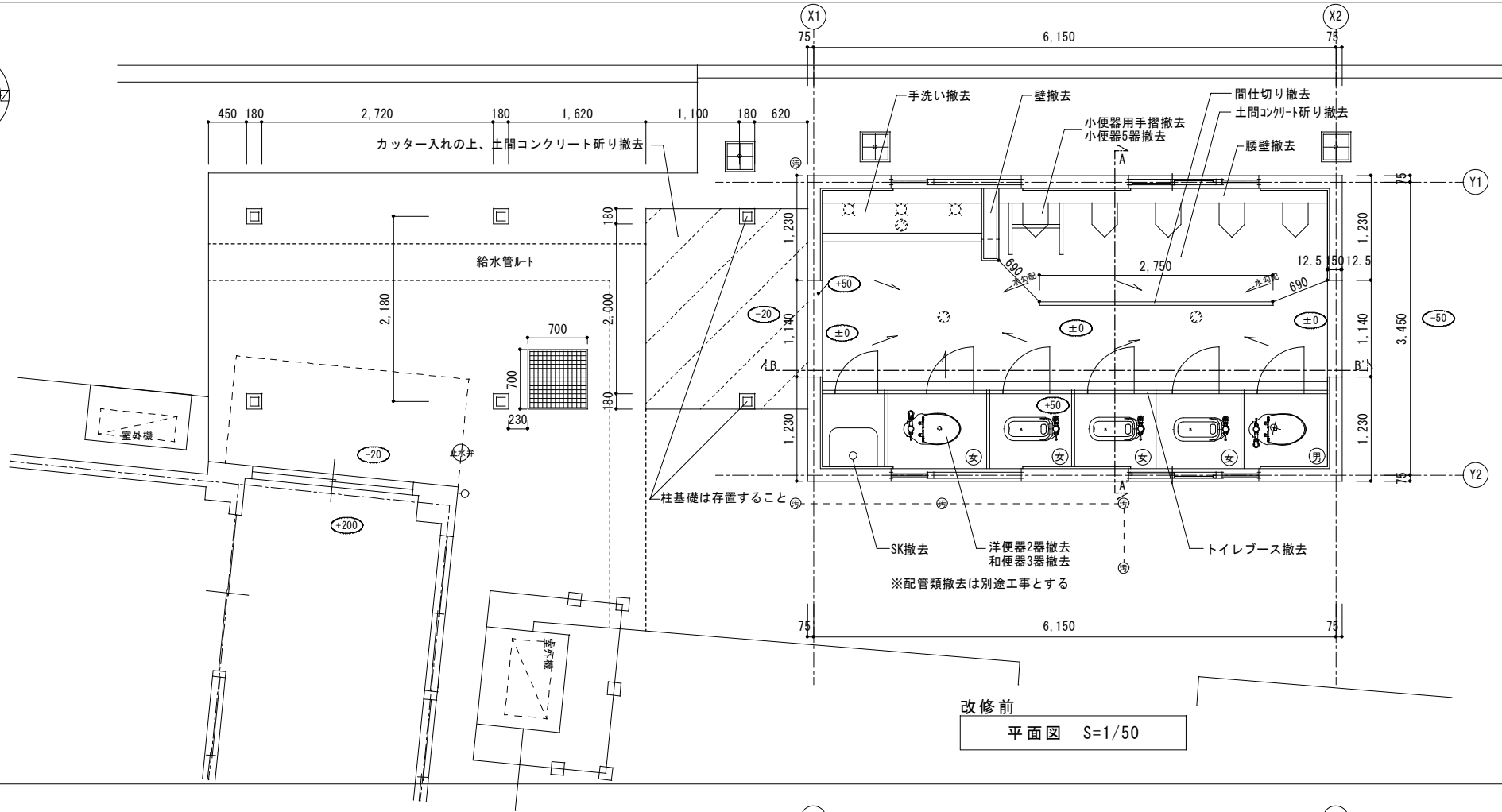
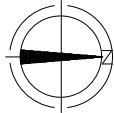
配置図 S=1/800

建築物の概要

名 称	福山市立神村小学校屋外便所		
新築工事の着工日	1 9 8 9 年 7 月 1 日		
住 所	福山市神村町 3 3 6 9 番地		
耐 火	・耐火	・準耐火	○その他
構 造	・木造	・RC造	・S造 ○その他
延べ面積	3 5 m ²		
階 数	地上 1 階		
解体の作業の対象となる床面積の合計	m ²		

工 事 名	福山市立神村小学校屋外便所改修工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課						図面 N O .
図面名称	附近見取図・配置図	2025年5月	主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	部長	7

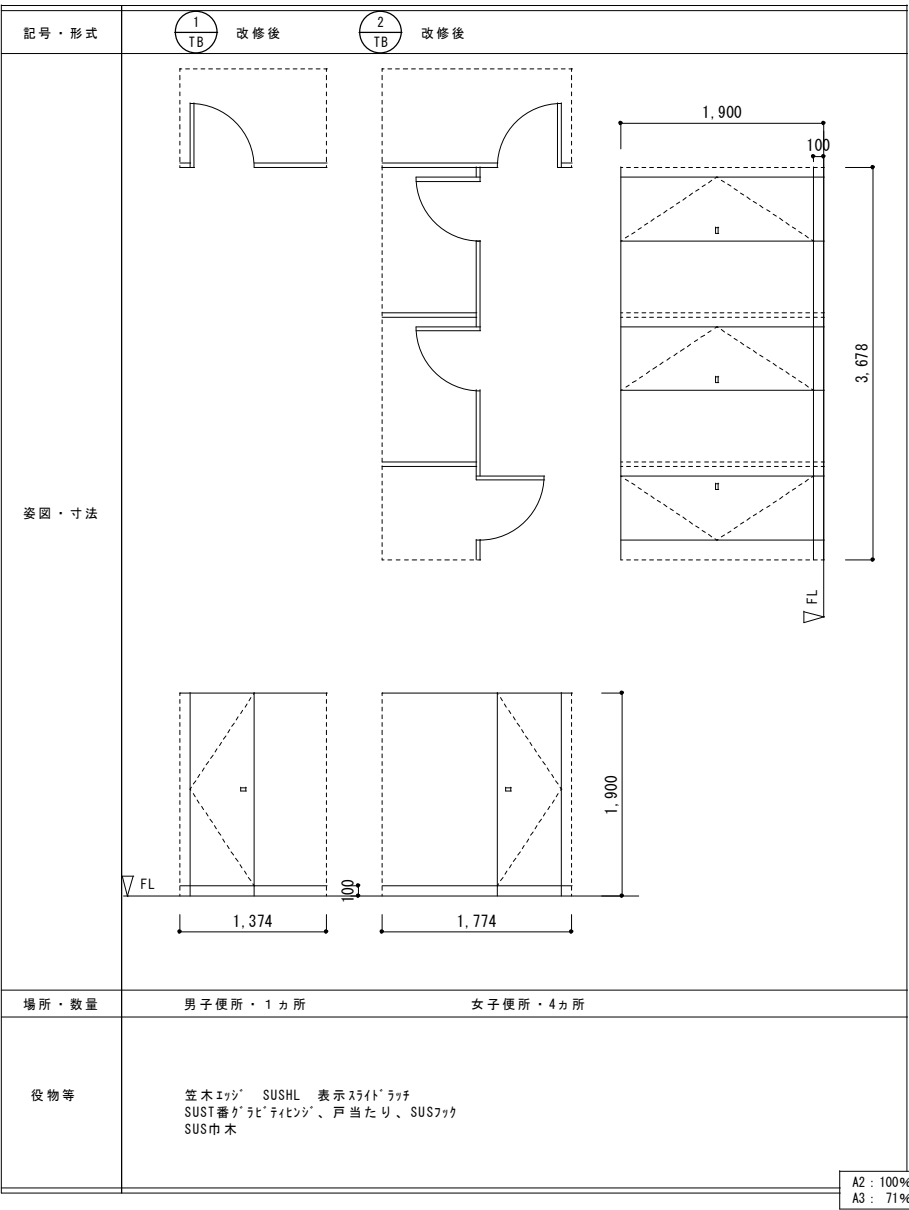
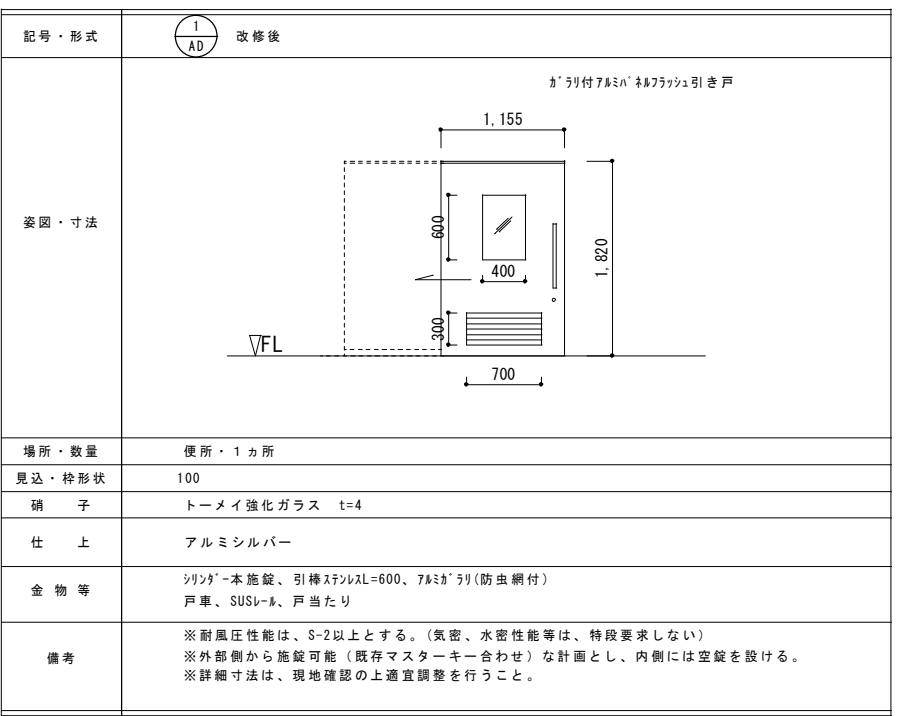
A2 : 100%
A3 : 71%

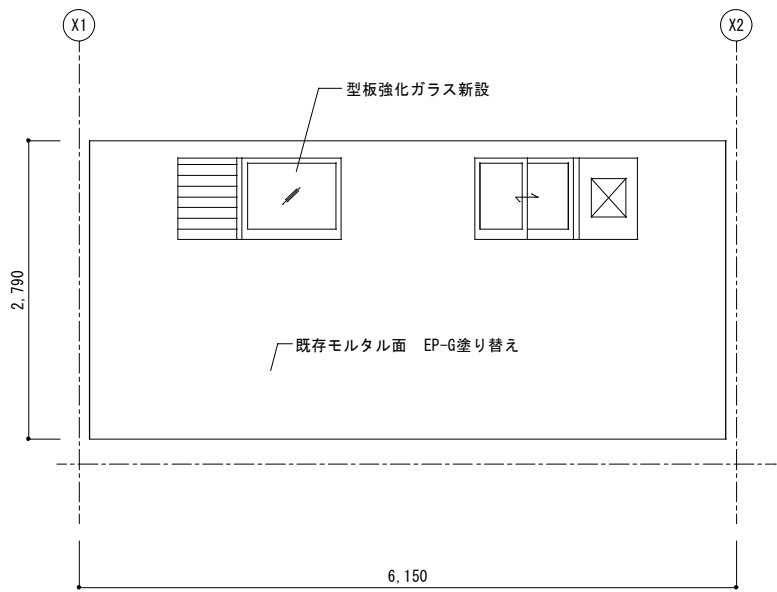


男子女子便所 内部仕上げ		
床	改修前	モルタル金コテ押さえt=30 目地切り 撤去
	改修後	コンクリート金コテ押さえ トイレ用ビニル床シート=2.0張り (タロシーアイ (オカリン) 同等品) 小便器部分は、デザイン床材 (タロシーアイ (アトカット) 同等品) とする。
幅木	改修前	ビニール幅木H=100 目地切り
	改修後	トイレ用ビニル床シート=2.0巻き上げ H=100
壁	改修前	モルタル金コテ押さえt=25 VE 3回塗り
	改修後	LGS65型下地 グラスケt=50 耐水PBT=12.5+化粧ケイ酸板t=6 7Mジョイナー 壁ふさぎCB150 モルタル金コテ押さえt=25 EP-G塗り 既存モルタル面下地調整 EP-G塗り替え
天井	改修前	コンクリート打放し補修 アクリルリシン吹付
	改修後	天井劣化調査、劣化部補修 外装薄塗材E吹付 劣化補修部以外：外装薄塗材E吹付 (トップコートのみ)
備考	下地補強は本工事に含む 仕上げシーリングは本工事に含む	

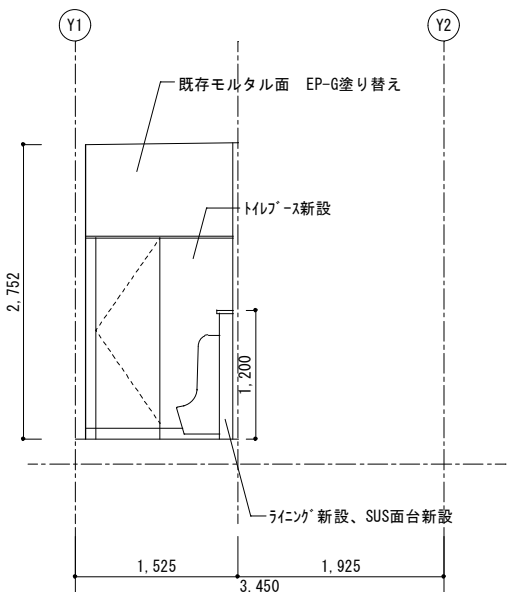
A2 : 100%
A3 : 71%

工 事 名	福山市立神村小学校屋外便所改修工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課	図 面 N O .
図 面 名 称	平 面 図	2025 年 5 月		8

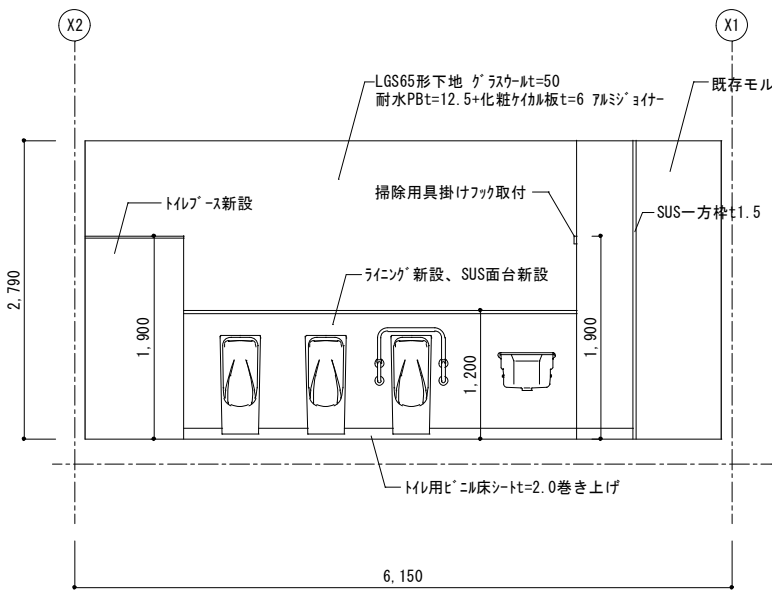




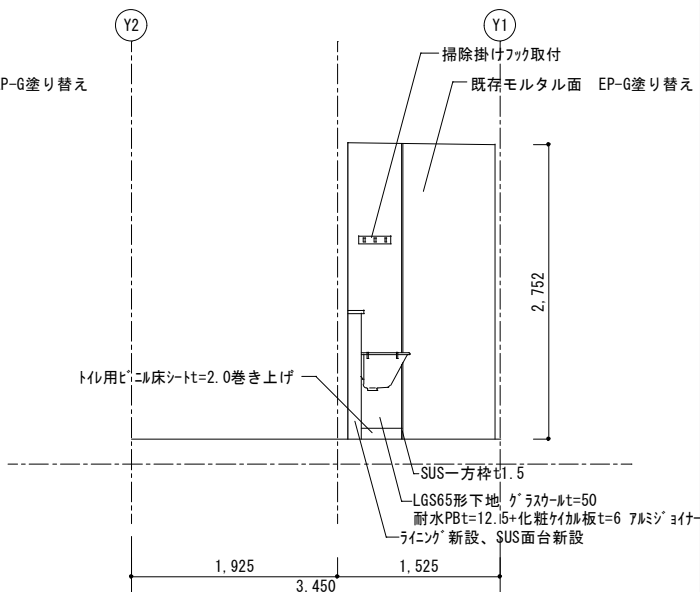
改修後 男子便所 A面
展開図 S=1/50



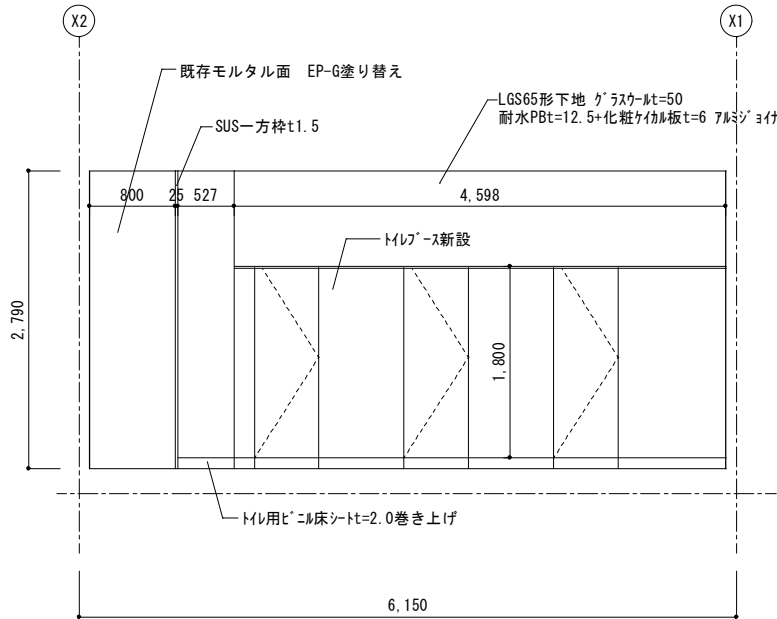
改修後 男子便所 B面
展開図 S=1/50



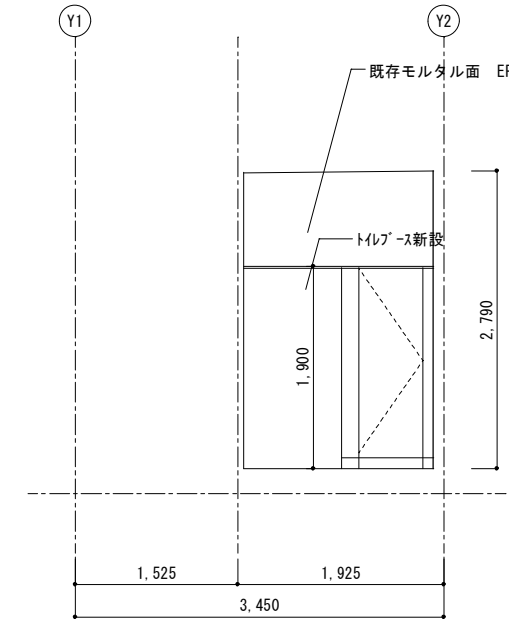
改修後 男子便所 C面
展開図 S=1/50



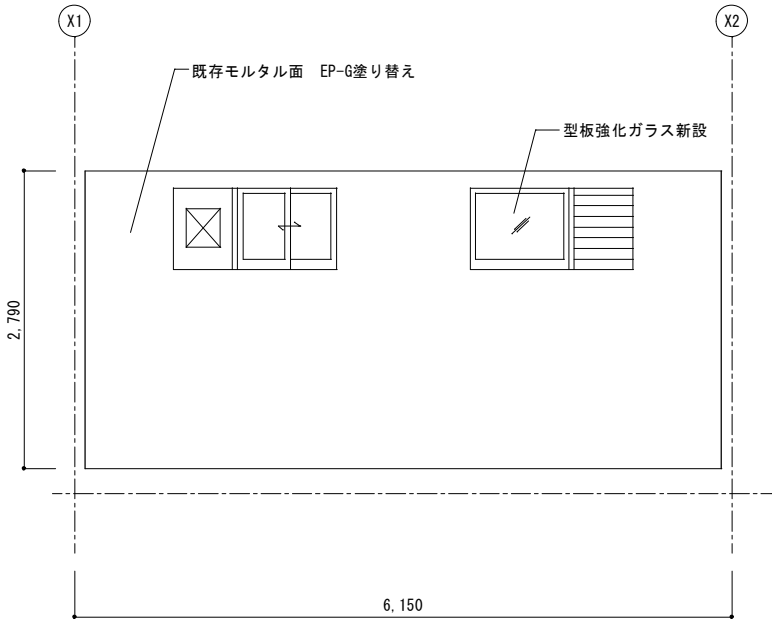
改修後 男子便所 D面
展開図 S=1/50



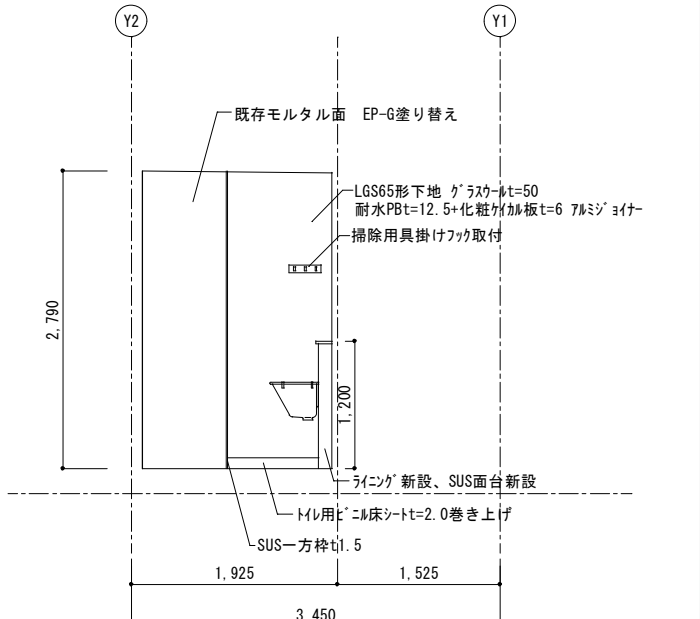
改修後 女子便所 A面
展開図 S=1/50



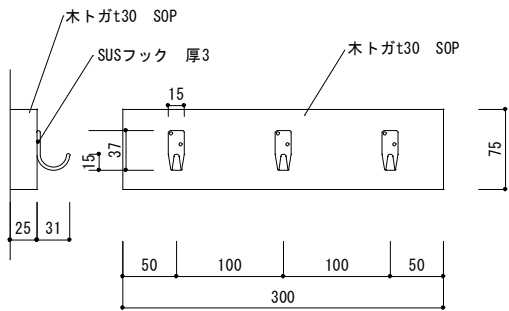
改修後 女子便所 B面
展開図 S=1/50



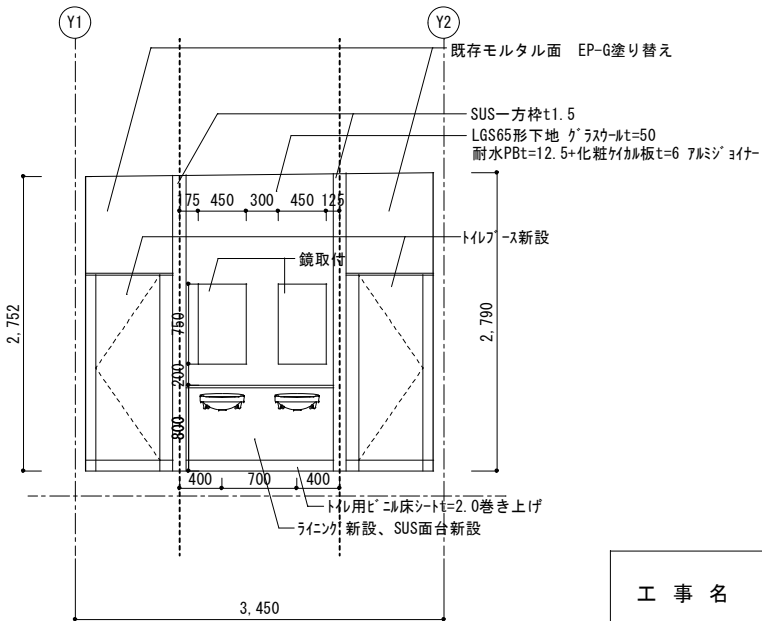
改修後 女子便所 C面
展開図 S=1/50



改修後 女子便所 D面
展開図 S=1/50



掃除用具掛けフック
詳細図 S=1/5



改修後 手洗い B面
展開図 S=1/50

工 事 名	福山市立神村小学校屋外便所改修工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課	図 面 N O . 10
図 面 名 称	展開図・詳細図	2025年5月		

参考数量書

§ 工事名称 福山市立神村小学校屋外便所改修工事

§ 工事場所 福山市神村町 3 3 6 9 番地

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市立神村小学校屋外便所改修工事

工事場所 福山市神村町 3 3 6 9 番地

【工事概要】
屋外便所改修・・・一式

【別途工事】
電気設備工事
給排水衛生設備工事

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

[illegible]

屋外便所改修工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
仮設工事	仮設工事	1	式		
計					
屋外便所改修工事		1	式		
計					
ユニット及びその他工事		1	式		
計					
とりこわし		1	式		
計					
建設発生材処理費等	建設発生材運搬費	1	式		
建設発生材処理費等	建設発生材処理費	1	式		
計					

6

直接工事費細目別内訳福 山 市

直 接 工 事 費 細 目 別 内 訳

7

屋外便所改修工事		屋外便所改修工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
鉄筋加工組立	床・スロープ 加工組立・運搬費 材工共	1	式			
壁ふさぎ		1	式			
トイレ用ビニル床シート	t=2.0 タキロンシーアイ(ネオグリーン)同等品	20	m ²			
トイレ用ビニル床デグレイ ンシート	タキロンシーアイ(ネオグリーン) フートカット同等品	1	式			
床見切り	W40*20*t2.0	2	か所			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	25	m ²			
軽量鉄骨下地補強	65形	1	式			
壁ｸﾞﾗｽｶｰﾙ充填	厚50(密度24kg/m3)	19	m ²			
壁 シｰｼﾞﾝｸﾞ せつこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 突付け ー	44	m ²			
壁 化粧けい酸 カルシウム板張り	厚6 不燃 アクリルウレタン樹脂系塗料着色仕上 アルミジョイナー共 突付け	38	m ²			
SUS一方枠		2	か所			
SUS面台	男子、女子、洗面 t=1.5	6	m			
下地調整費	コンクリート面 屋内外 C-1	51	m ²			
E P - G 塗り	コンクリート面 工程A種(一般) 素地別途	51	m ²			

直 接 工 事 費 細 目 別 内 訳

屋外便所改修工事		屋外便所改修工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
施工数量調査 (天井塗装改修)	仕上塗材改修	20				
外装薄塗材 E	トップコート 下地調整	20	m ²			
S O P 塗り (糸幅300mm以下)	木部 工程B種(屋内) 素地A種	0.6	m			
AD-1	片引きフラッシュドア カラー W1155*H1820*1	1	式			
掃除用具掛けフック	木トガ、フック金物	2	か所			
洗面鏡		2	か所			
型板強化ガラス		2	か所			
便所手摺	洋便器用L型手摺 補強共	4	か所			
便所手摺	小便器用手摺 補強共	1	か所			
シリコンシーリング	SR-1 シリコン(1成分形)10*10	36.5	m			
計						

直接工事費細目別内訳

8

[illegible]

直接工事費細目別内訳

[illegible]

9

直接工事費細目別内訳福山市

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
カーポートフェンス		22	m			
計						